

けつまくかしゅっけつ
結膜下出血

【結膜下出血とは．．．】

結膜（しろめ）の下の小さな毛細血管が破れて出血したものです。

「ゴロゴロ」したりすることがあります。唇をかんで、唇に血まめができることがあります。それと同じものが結膜にできたものです。白く見える所にできたので真っ赤に見えるのです。

【原因は？】

寝ている間に目をこすったり、血圧が高いときや、酒を飲み過ぎたりしたときによく出血します。また、外傷が原因で出血をすることがあります。原因がはっきりしないこともしばしばあります。疲れているときにはとくによく起こります。

【治療】

出血の吸収をうながす目薬を使って、2～3週間で自然に吸収することが多いのですが、強いものは2～3ヶ月もかかることがあります。

【経過】

この出血が眼球内に入っていないことは確認していますので、視力がわるくなることはありません。また、ほとんどの場合、この後に眼底出血が起こることもありませんので心配する必要はありません。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック